

(参考)平成30年度山口県食の安心モニター概要(第1回定期報告)

1 期間

平成30年5月29日～6月30日

2 モニター結果

(1) モニタリング店舗数

業 態	店舗数
デパート	4
スーパー	115
コンビニエンスストア	7
食料品専門店	3
その他	15
計	144

(2) 食品表示等の確認回数

延べ 834 回

(3) 食品表示及び衛生管理の評価(店舗数)

評価	食品表示				衛生管理
	農産物	畜産物	水産物	加工品	
A	99	123	109	106	89
B	36	10	23	35	50
C	1	0	1	0	2
D	1	0	0	1	0
計	137	133	133	142	141

評価の内容

	食品表示	衛生管理
A	適正な表示が行われている(100%)	良好に保たれている
B	概ね適正な表示が行われている(99%～80%)	概ね良好に保たれている
C	不適正な表示が目立つ(79%～50%)	不適切な管理が目立つ
D	半分以上に適正な表示が行われていない(50%未満)	適切に管理されていない

(4) 疑義通報等

52 件

主な通報の内容

○表示に関すること

- ・ 鮮魚に原産地の表示がなかった
- ・ 「〇〇(海外の地域名)ビーフ」という名称のみで、原産地の表示がなかった
- ・ 産地直送コーナーの野菜に名称がなかった

○衛生管理に関すること

- ・ 要冷蔵の商品が冷蔵でない場所に置いてあった
- ・ 冷凍食品が冷蔵ケースのロードライン上に陳列されていた
- ・ 傷んだ果物が陳列されていた

3 報告に基づく対応

管轄の保健所等が事実を確認し、必要な指導を行った。